

CASBEE®-建築(新築) 評価結果

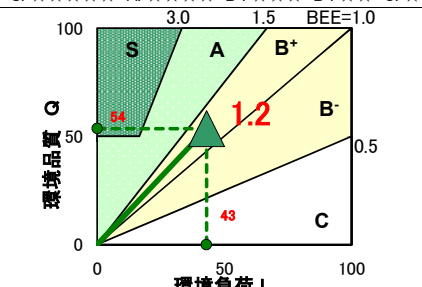
■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2016(v3.0)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)クレアホームズ川西 新築工事	階数	地上15F
建設地	兵庫県川西市火打1丁目1153番、1	構造	RC造
用途地域	工業地域	平均居住人員	178 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2024年2月 予定	評価の実施日	2022年7月8日
敷地面積	2,670 m ²	作成者	株式会社都市建築設計 羽田 智弘
建築面積	615 m ²	確認日	2022年7月8日
延床面積	6,241 m ²	確認者	株式会社都市建築設計 羽田 智弘

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2

S: ★★★★★★ A: ★★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★



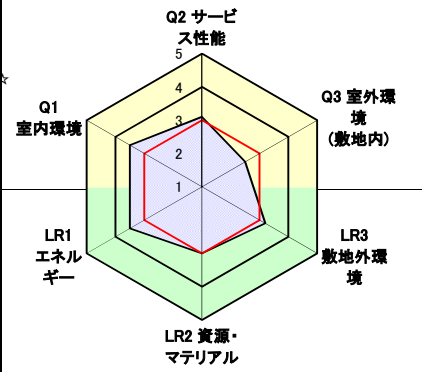
2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境 Q1のスコア= 3.5

Q2 サービス性能 Q2のスコア= 3.1

Q3 室外環境 (敷地内) Q3のスコア= 2.5

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.5

LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.0

LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.2

3 設計上の配慮事項

総合

建物居住者が快適に生活できるよう室内環境やサービス性能に配慮するとともに、外皮性能を高め、かつ省エネルギー・資源に配慮した建築材料を採用するなど環境負荷低減に努めた

その他

特に無し

Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境 (敷地内)
各住戸において昼光率が2.0%以上確保し、自然換気が十分確保できるよう配慮した	Gbitクラスのプロードバンドが利用可能な設備を整え、機能性に配慮した	可能な限り緑を配置し、敷地内の環境に配慮した
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
特に無し	節水コマに加えて節水型便器の採用を行った	LCCO ₂ 排出率を抑制している

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される